

FAQ from Customers お客様からよくあるご質問

Q. このニュースレターは誰が作っているの?

A. 管理部マネージャーの堀田さんが構成・デザイナー坂本さんへ依頼・原稿のとりまとめなどのディレクションを行っています!毎月お届けするために、バタバタすることもあるそうですが、おかげさまで、「ニュースレター楽しみにしているよ!」「ラッシュさんの雰囲気が分かって楽しい」というお声をよくいただけています(^^)/

担当: 加納

坂本さん、いつも素敵なデザインありがとうございます。
これからも皆さんに楽しんでいただけるよう、がんばります★☆



Rush Information ラッシュ紹介コーナー

東京オフィス

久しぶりに、東京オフィスの紹介をします。
東京オフィスは現在オフィス内に1人のことが多く、よく「寂しくない?」と質問されることが多いのですが、常に名古屋オフィスとモニターで繋がっており、モニター越しに会話もできるのでとても身近に感じます。
なので、全く寂しくありません♪

担当: 坂本



Editor's Note 編集後記

もう4月、春到来です!徐々に暖かくなってきました。入学・就職など新たなスタートの季節でもありますね。購入したばかりの制服を着ている学生さんやリクルートスーツを着た新社会人の方々を見かけると、思わず心の中で頑張ってねと応援してしまう堀田です。

ちょうど季節の変わり目ですので皆さま体調管理にはお気を付けください。

担当: 堀田



Rush International <https://www.rush-i.com/>
株式会社ラッシュ・インターナショナル

[本社] 〒460-0002
名古屋市中区丸の内3-6-27 EBSビル2F TEL:052-950-6003 FAX:052-950-6004

[東京] 〒141-0022
東京都品川区東五反田1-21-9 ウィスタリア東五反田ビル10F TEL:03-6811-5830 FAX:03-6811-5840

*重要 ニュースレターに関するお問い合わせ・ご意見・ご要望は<info@rush-i.com>までお願いします。
お届け先の変更や、ニュースレター送付不要の際もお知らせいただければ幸いです。



Rush International NEWS LETTER

Message from President

4月は新年度の始まりで、1月とはまた違った「日本独自」の区切りですね。

といえば、日本も9月を新年度にする、みたいな話があった気がするのですが、やはり年度変更は、最初の一歩が大変なので(空白の半年ができるか、半年短くなるか)なかなか実現は難しいかもしれません。
※個人的には、9月になればいいなと思っています

さて今回は、仕事や様々な作業の捉え方について書いてみます。

夫と妻の「ゴミ出し」について、私が面白いなと思った事例をご紹介します。

夫は「俺は毎回ゴミ出しをしている! (=家事をやっている)」と言っているのですが、妻は「あなたはゴミ袋を持って、通勤途中に散歩しているだけ」と言っています。

妻の言い分は、「ゴミ出し」という仕事は、まず収集日が何曜日か管理して、その日に各部屋のゴミを集めて、指定袋に分別して、捨てるゴミ袋の口を縛って回収場所に出しに行き、最後に新しいゴミ袋をセットするという広い範囲を指しています。

夫にとっての「ゴミ出し」と妻の「ゴミ出し」は捉えている範囲が違う、という話です。

こういうケースは、その他の家事の中でも多々ありますね。掃除や洗濯、買い物、食器などの洗い物、子どものお世話のエトセトラも、全体像を捉えて行うことが家事のひとつの特徴です。女性だから家事をやっている、というのは最近の若い人たちの家庭ではあまり通用しない状況ではありますが、家事が得意な人ほど仕事の仕方も上手い、というのはいわゆる家事も仕事も段取りが勝負だという点が共通しているからだと私は考えています。

今は男性もメイクをする、という文化ができつつあると思いますが、出勤して働く女性がメイクをするのは、私が社会人になった頃は「マナー、常識」とされていて、今でも同様の文化は根付いています。マイナビさんが行ったアンケートだと、朝、メイクにかける時間は10~15分くらいが平均値だそうですが、中には30分とか1時間という人もいたようです。メイクをする人と、しない人では、朝起きてから出社するまでにかかる時間は違ってくるので、いかに効率的に時間を使えるか(少しでも沢山寝たい前提です(笑))というのも、段取り力に左右されます。

仕事や家事、育児、身支度と色々なシチュエーションでも、その全体像を把握して自分が行う各パートの最適化を目指すことが私は好きです。くれぐれも一部分だけやって、全てわかっています!やっています!と勘違いしないようにしたいものです。



